

重要

本通知は理数教育専攻所属分野分けに関する重要なお知らせです。
必ずお読みいただいたうえで、「所属分野志望調査票」を提出してください。

北海道教育大学教育学部札幌校一般選抜入学試験（前期日程）
理数教育専攻合格者の皆様

所属分野分け手続きに関するご案内

理数教育専攻では、入学時に算数・数学教育分野、理科教育分野の2つの分野のいずれかに所属していただきます。その分野分けを下記の要領で実施しますので、「所属分野志望調査票」を提出されるようお願いいたします。

1. 所属分野決定の方法

皆さんの意向を尊重して、可能な限り受け入れを検討しますが、志望者が特定分野に片寄り過ぎ、教育上受け入れ困難と判断される場合には所属分野の調整を実施します。

先ず「所属分野志望調査票」で皆さんの意向を調査します。第一志望者数が各分野の受入れ予定人員内であれば、この時点で確定します。受入れ上限を超えた分野がある場合には、前期日程、後期日程それぞれの入学試験の総合成績順にその分野への所属を決定していきます。予定人員に達した後は、受入れ上限に達していない分野に振り分けられます。

なお、「所属分野志望調査票」が期限までに提出されなかった場合は、一任されたものとして取り扱います。

2. 決定までの手続きと日程

①「所属分野志望調査票」の提出

下記の URL または QR コードから調査票ページ（Google フォーム）にアクセスし、必要事項を入力の上、令和8年3月14日（土）17時までに回答を送信してください。

「所属分野志望調査票」ページ

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSf4_IYJEOp9XnAqz0BDt-QDDsB3eCGXvqNaKFtB23FV5i3JZQ/viewform?usp=publish-editor

※URL から調査票ページが開けない場合は、教育企画課修学支援グループ（011-778-0321）にお問合せください。（平日 8:30～17:15）



②所属分野の掲示

決定した所属分野は、4月6日（月）に、札幌校新入生ガイダンス受付場所に掲示する予定です。

（理数教育専攻）

理数教育専攻の紹介

算数・数学教育分野は、数学についての専門性と算数・数学教育についての知見を身につけた学校教員を養成する分野です。所定の単位を修得することで小学校、中学校（数学）、高等学校（数学）の教員免許状を取得することができます。

数学では、代数学（線形代数学、群論、可換環論）、幾何学（位相空間論、曲面論、多様体論）、解析学（微分積分学、関数論、微分方程式論）、統計学（推定論、検定論、多変量解析）の各分野の基礎及び専門的な内容を学ぶことを通して論理的思考力や数学的表現力を身につけます。数学教育では、これまでに学んできた数学を学習指導の立場から見直すことを通して教科の目標や内容、教材研究の仕方や指導法についての知見を深めます。これらの学びを通して、子どもたちに数学の楽しさを味わわせることのできる教員へと成長していきます。

理科教育分野は、理科についての専門性と理科教育についての知見を身につけた学校教員を養成する分野で、5つの領域から構成されています。所定の単位を修得することで小学校、中学校（理科）、高等学校（理科）の教員免許状を取得することができます。

- 物理領域
力学、熱力学、電磁気学などの基礎を学び、実験を行います。物理理論や雪氷の室内実験・フィールドワークを通して研究を行います。
- 化学領域
物質の状態と変化を、物理化学・分析化学などの観点から実験を通して学びます。また地球の環境を化学の面から考えます。
- 生物領域
野外調査や採集、実験動物を用いた室内実験などを通じて、生物学の知識・考え方を深めていきます。
- 地学領域
地質学とその関連科学を学びます。中でも野外実習（巡検）や実験に力を入れています。
- 理科教育領域
理科に関する意識調査、教材開発、理科の授業分析を中心に研究を進めています。